

<報道発表資料>

令和 8 年 9 月 1 4 日

京都市環境政策局循環型社会推進部資源循環推進課

## 家庭ごみ有料指定袋をレジ袋として販売する実証実験の実施

燃やすごみ用の指定袋として使えるレジ袋を、マイバッグがない時の  
プラごみ削減の新たな選択肢として試験的に販売します。

家庭ごみ有料指定袋（燃やすごみ用）を、お買い物のレジ袋として利用いただけるように  
1 枚単位で販売する実証実験を、京都市内のドラッグストア、コンビニエンスストアの一部  
店舗で実施します。（令和 8 年 10 月 1 日から令和 9 年 2 月 2 8 日まで、数量限定）

お買い物時にマイバッグを忘れた際や、商品が入りきらない際に、有料指定袋をレジ袋と  
して購入いただくことで、通常のレジ袋を購入せずに済み、プラスチックごみを減らすこと  
ができます。

【袋イメージ（10L 袋）】



【背景と目的】

資源の供給不安、気候変動や自然環境の保全への対応、循環経済への移行の必要性などか  
ら、国内外においてプラスチック削減の重要性が高まっています。

その中で、使い捨てプラスチックの象徴ともいえる「レジ袋」のごみは、ピーク時（平成  
12 年度）の 5,200 トンから 8 割削減でき、1,200 トンとなっていますが、令和 3 年度以降  
は横ばいの傾向が続いています。

このため、改めてマイバッグの持参を呼び掛けるとともに、ドラッグストア、コンビニエ  
ンスストアでマイバッグがない時のプラごみ削減の新たな選択肢として、実証実験を行いま  
す。

【実証実験の概要】

- 対象の有料指定袋と価格  
家庭ごみ（燃やすごみ用） 5L袋（5円）、10L袋（10円）、20L袋（20円）  
※通常の有料指定袋の価格（1枚当たり）と同額です。
- 有料指定袋の仕様
  - ・ マイバック持参と 2050 年温室効果ガス排出量ゼロを呼びかけるデザイン
  - ・ バイオマスポリエチレンを 25% 混合（通常の有料指定袋は 10%）
- 販売・利用方法
  - ・ 対象の各店舗でお買い物時のレジ袋として有料指定袋を 1 枚単位で販売
  - ・ 有料指定袋をレジ袋として使用後は、ご家庭で燃やすごみ用のごみ袋として利用
- 販売期間  
令和 8 年 10 月 1 日（木）～ 令和 9 年 2 月 28 日（日）  
※各店舗での販売状況により、期間は前後します。  
なお、販売期間終了後も、燃やすごみ用のごみ袋として利用していただけます。
- 対象店舗  
京都市内の一部のドラッグストア及びコンビニエンスストア（6 事業者 106 店舗）

| ドラッグストア                                                                                          | コンビニエンスストア    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| シミズ薬品・ダックス(55 店舗)<br>ココカラファイン・ライフオート(22 店舗)<br>ドラッグひかり(10 店舗)<br>ドラッグユタカ(10 店舗)<br>ツルハドラッグ(5 店舗) | セブンイレブン(4 店舗) |

※対象店舗一覧は次の URL 又は二次元コードから確認できます。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000357071.html>



- 検証内容
  - ・ 通常のレジ袋の削減効果（有料指定袋と通常のレジ袋の販売状況等）
  - ・ 市民の皆様の利便性（購入状況、意識変化、ご家庭での利用状況等）
  - ・ 取扱店の皆様の利便性（販売・在庫管理の状況等）

<お問合せ先>

京都市環境政策局循環型社会推進部資源循環推進課

電話：075－222－3946